



西部小

令和2年度 第23号

12月24日(木) 発行

嬭恋村立西部小学校学校だより

TEL 0279-96-0013

FAX 0279-96-2023

【学校教育目標】思いやりの心を持ち、自ら学び、健康でたくましく、生き生きと輝く児童の育成

【具体目標】○仲良く助け合える子(徳) ○よく考え学び続ける子(知) ○進んで体をきたえる子(体)

明日から冬休み！ ～家族みんなで新型コロナウイルス感染予防を心掛ける冬休みに！～

明日から14日間の冬休みが始まります。今年はコロナ禍での冬休みとなります。お年寄りを含めた家族の健康を第一に考えての休みにして欲しいと思います。心掛けは『3密を避ける』『マスク着用・手指消毒』に尽きるのではないのでしょうか。保護者の皆様には、お子さん達への規則正しい生活習慣の継続をお願いしますとともに、3学期始業式に元気に登校できるようご家庭でのご支援をよろしくお願いいたします。

「健康第一」「規則正しい生活」「家族の一員としての自覚」「交通安全・生活安全」「金銭教育」

嬭恋村「いじめ防止こども会議」:中止 ～新型コロナ禍のもと、安全を考慮して～

12月18日(金)に予定されていた「嬭恋村いじめ防止こども会議」が新型コロナウイルス感染拡大の勢いが止まらない中、県の警戒レベルがこの翌日から「4」となることを考慮し、急きよ『中止』となりました。

例年通りであれば、嬭高、嬭中、東部小、西部小から代表児童・生徒が3～5名出席し、「いじめ防止」に関して『全校での取組』の発表、設定されたテーマでの『討論会』を実施してきました。特に、『討論会』で結果としてまとめられた「提案や取組」は、各校で報告されると同時に、今後の行動指針の一つとして啓発活動に結びつけています。

【掲載資料：西部小が報告予定であった資料 →】

6年生「租税教室」を行いました！

11日(金)、6年生を対象に吾妻行政県税事務所の職員による「租税教室」を実施しました。税金の大切さとその必要性について触れながらその用途について教えてもらいました。講話は、DVD視聴やクイズを織り交ぜながら行われました。私たちの「日常生活」の基本は、公共サービス(無料)によって支えられているところがたくさんあります。その基盤となる税金についての話は、今後、納税者となっていく子ども達への大切な学習となると考えます。



5年生：ドラムメジャーの2名が決定！

前の号でお知らせしました通り、11名によるドラムメジャーオーディションでしたが、その結果をお知らせします。

入澤 音羽さん 黒岩 瑛心君

二人の活躍を期待します。

令和2年度 いじめ防止こども会議 資料

西部小学校での

いじめ防止に向けた取り組み

1. いじめをなくすために

西部小学校では企画運営委員会を中心として、いじめ防止のための活動を行ってきました。今年度は10月に企画運営委員会にて『いじめゼロ宣言』の策を考へ、その後、各学年の学級代表、各委員会の委員長、企画運営委員による『いじめゼロ宣言決定会議』を開き、『いじめゼロ宣言』を決定しました。その後、全校集会にて宣言を発表しました。

令和2年度【西部小いじめゼロ宣言】

- ・相手の気持ちを考えて、生活しよう。
- ・困っている人がいたら、相談のつてあげよう。
- ・いじめられている人を見かけたら、迷わず声をかけて助け合おう。

2. 学級・委員会の取り組み

今年度はコロナ禍の影響もあり、全校での集会等をあまり行うことができませんでした。そのため、各クラスでの取り組みに、特に力を入れました。

【1年生】

「ありがたうとごめんなさいをつたえよう」

その日一日を振り返って、朝の会の中で友達に思いを伝える時間を設けました。

「○○さん 楽しい時間 遊んでくれて、ありがたう」

「○○さん 今日休み時間 強くなって、ごめんなさい」と思いを伝えました。

また「これをもっと強くしよう」の意味をこめて、『エアハイタッチ』をしています。「エア」のは、コロナウイルス感染対策のためです。エアハイタッチをしたら、周りの子は、拍手を送ります。この二つの取り組みで、クラスの中にも、雰囲気にも変わりました。

【2年生】

「『ふわふわことば』と『とげとげことば』」

泣いている女の子の顔を見て、人が悲しんだり、傷ついたりする言葉「ふわふわことば」について考えました。

また、「ふわふわことばがたたくさん聞かなくてクラスにしたい」という思いから、「ふわふわことばの歌」を作りました。

【3年生】

「いじめゼロのクラスにするにはどうすればいい？」

いじめのないクラスにするためには、まずは、「いじめ」とはなにが、「いじめ」の定義が何なのかについて確認しました。

また、確認した内容をもとにして、「いじめゼロのあたかいクラスづくりのためにできること」を、それぞれのグループで話し合いました。

【4年生】

「いじめをなくすために4年1組で取り組むこと」

いじめをなくすために、自分たちができることを見つけるために、まず、学校やクラスにいじめがあるかについて話し合いました。

その後、話し合いを重ねることで、「休み時間にみんなで遊ぶが、や、ありがたうノートを書く、伝え合う」などの、いじめをなくすためのクラスルールができました。

【5年生】

「いじめをなくすために」

「いじめをなくすために」という議題で学級会を開きました。西部小いじめゼロ宣言を踏まえて、いじめをなくすために大切なことを考えました。

また、クラス対抗の「5-1いじめゼロ宣言」を考へ、守っていくことをみんなで約束しました。

【6年生】

「クラスの中の自分」

クラスの友達と互いの良さを伝え合う活動を行いました。伝え合う中で、「あるために自分の良いところを知ることができた」「ほくの良いところがいっぱいあって嬉しい」という振り返りがなされました。この活動を通して、クラス内の友達の絆がより深まりました。

【委員会】

「児童集会にて、いじめゼロ宣言の発表」

児童集会にて、いじめゼロ宣言の発表を行いました。

(企画運営委員会)

今年度のいじめゼロ宣言は、前年度のいじめゼロ宣言を踏まえて、より取り組みやすい宣言になるように考えました。また、全校集会で『西部小学校いじめゼロ宣言』を行う際には、低学年の児童にも内容を理解してもらえようように、劇を作成して発表しました。発表後は、完成した宣言を大きな紙面に書き、児童委員の目につく場所に掲示しました。

3. 成果と課題

西部小学校では、各クラス、委員会の代表者を中心とする『西部小学校いじめゼロ宣言』をベースにして、学級や委員会の中で様々な活動に繋げ、実践しています。活動を通じて、誰もがいじめを許さないという気持ちを持ち、互いの良さや強みを生かして助け合おうとすることができるようになってきています。みんながクラスや学校の中で気持ちよく生活できるように、今後もこの活動を続けていこうと思います。

6年生「生命を育む講座」を開催しました！

16日(水)の5,6時間目、6年生及び保護者を対象とした「生命を育む講座」を、県の助産師会の皆様のご協力を得て開催しました。毎年、6年生の親子を対象に行っている講座です。

講座内容

6年生に成長した子ども達が日々の生活を送っていますが、その生命(いのち)を授かった最初の姿は、小さな「受精卵」でした。その「受精卵」が、お母さんのお腹の中で元気に、大きく成長していく過程を追いかけてみました。助産師さんは、「その一人ひとりが持つかけがえのない生命(いのち)」の大切さを訴えるとともに、「子ども達自身」が、家族や周囲の人たちにとって大切な存在であることを『メッセージ』として発信してくれました。

体育館での講座のあと、6年生は教室で人形の赤ちゃんの「だっこの体験」、保護者は保護者向けミニ講話を行いました。

なお、この講座の開催に先立ち、「事前の開催に向けたお知らせ」が徹底されており、出席できなかった保護者の皆様もあり、大変申し訳ございませんでした。



2年生 転入生のご紹介

1月8日(金)の3学期始業式に本人を紹介する予定ですが、先日、児童には担任を通じて転入生があることを伝えましたので、この学校だよりでも、保護者の皆様にお伝えしておこうと考えました。

転入生は、ネパールから2年生(2年1組)に入ります。

名前は、ユニサさんです。

お母さんは孺恋村内在住です。ご家族の希望で約3週間前に一人でネパールを立ち、コロナウィルス感染拡大防止のため、成田市の宿泊施設で2週間お母さんと過ごしたのち、孺恋村で先週から生活をしています。

日本語は話せません。不安な気持ちを持っていることと思います。だからこそ、この西部小での学校生活を通して、たくさんの方の事を学び、大きく成長して欲しいと思います。

西部小の仲間の一人として温かな心を持って、学校全体で彼女の成長をバックアップしてあげましょう。

『大笹郵便局』様より、 年賀状を一人一枚いただきました！

先日、児童一人ひとりに配布させていただきました。

大笹郵便局様より、「年賀状」とともに、「年賀状作り」の冊子をいただきました。児童一人ひとりに一枚ずつの配布となります。ご活用いただければと思います。

大笹郵便局の皆様、本当にありがとうございました。

県の警戒度「4」を受けて

先週の新聞発表でも上記の内容が掲載されました。警戒度に合わせ、県の各施設も使用制限等の通知がなされました。

青葉湖スケートリンクも使用制限

西部小学校に関わる県の施設として孺恋高校が管理しているスケートリンクが対象となっています。

新聞発表日に、高校からスケートリンクについての使用制限等が、村教委に入りました。検討の結果、現在のところ、「スケート授業」は各学校単位で行っていて、感染リスクが低いことから使用継続可能となりました。

しかし、冬休み中のリンクの使用については、人的な交わりが増え、複雑化することから使用ができなくなる予定です。

本校では、当初冬休み中のスケート靴の貸し出しを予定していましたが、これは、中止とさせていただきます。

ご理解ご協力をお願いいたします。

学校では、日直の先生が平日出勤しています。年末は28日まで。年明けは4日からとなります。